

- 問1 日本の選挙制度において、投票用紙には候補者の氏名を記入する欄はありますが、投票した本人の氏名を記入する欄は設けられていません。このように無記名で投票を行うことで、誰が誰に投票したかを他人が知ることができないようにする選挙の原則を何といいますか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 平等選挙 2. 普通選挙 3. 秘密選挙 4. 直接選挙
- 問2 1946年の衆議院議員総選挙では70%前後であった投票率が、近年では50%台前半まで大きく低下しています。このような投票率の低下が継続することで生じる、日本の民主主義における課題として最も適切なものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 期日前投票制度が廃止されることにより、多忙な有権者が投票する機会が失われ、政治的な公平性が保たれるようになる。 2. 若年層の投票率が著しく向上したため、高齢層の意見が反映されにくい政治状況が生まれ、世代間格差が拡大する。 3. 選挙権を持つ年齢制限が引き上げられることで、社会経験の豊富な有権者のみの意見が反映され、議会の意思決定が迅速化する。 4. 一部の有権者の意向のみが政治に反映されやすくなり、議会が行った決定に対する国民全体の信頼性が低下する。
- 問3 少子高齢化が進む日本において、2016年の参議院議員選挙より選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。この選挙では、10歳代の投票率が46.8パーセントとなる一方で、20歳代の投票率はそれを下回るなど、若年層の政治参加のあり方が課題となっています。国が選挙権年齢を引き下げた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
1. 有権者の総数を制限することで、選挙管理委員会による開票作業の負担を軽減させるため 2. 学生の政治的活動を法律で厳しく制限し、学校教育における政治的中立を維持しやすくするため 3. 若い世代が早い段階から政治に関心を持ち、社会の担い手として主体的に政治に参加することを促すため 4. 投票率が相対的に高い高齢層の意見が、より強く政治に反映されるような仕組みを構築するため
- 問4 小選挙区制における課題として、当選者以外の候補者に投じられた、議席の獲得に結びつかない票のことを何と呼びますか。また、その課題を解決するために日本の衆議院議員選挙で取り入れられている工夫について説明したものを選びなさい。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 「死票」と呼び、特定の政党が有利にならないよう一票の格差を是正している。 2. 「無効票」と呼び、投票率を上げるために期日前投票制度を導入している。 3. 「死票」と呼び、多様な意見を反映させるために比例代表制を組み合わせている。 4. 「比例票」と呼び、政党の代表者が責任を持って議席を配分している。
- 問5 選挙当日に仕事や旅行などの予定がある有権者が、投票日より前に投票を行えるように設けられた制度で、従来の不在者投票よりも手続きが簡略化された仕組みを何といいますか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. 直接投票制度 2. 電子投票制度 3. 期日前投票制度 4. 在外投票制度
- 問6 日本の選挙における年代別の意識や行動について述べた文として、統計的な傾向から最も適切なものはどれですか。18歳から60歳代以上を対象とした調査において、60歳代の投票率が約79%と全年代で最も高く、政治への関心が「わからない」と答えた人の割合が0.3%と最も低い数値であったことを踏まえて選んでください。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
1. 若い年代ほど、政治的関心が強く積極的に投票へ行く傾向がある。 2. すべての年代において、実際の投票率が6割を下回ることはない。 3. 高い年齢層ほど、政治的関心が強く投票率も高くなる傾向がある。 4. 政治への関心の高さと、実際の投票率の間には全く関連性が見られない。
- 問7 2015年に公職選挙法が改正されたことで、日本の選挙制度に大きな変化がありました。この改正によって、国政選挙や地方選挙で新たに投票を行うことができるようになった年齢として正しいものを選びなさい。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 満25歳以上 2. 満18歳以上 3. 満16歳以上 4. 満20歳以上
- 問8 現代の民主政治において、社会が直面する様々な課題について、多くの人々が共有している意見を何と呼ぶか。また、その形成過程において大きな役割を果たす要素について説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 公約と呼ばれ、選挙の時だけ一時的に形成される人々の期待を指す。 2. 少数意見と呼ばれ、専門家による非公開の議論のみがその内容を決定する。 3. 世論と呼ばれ、テレビや新聞などのマスメディアによる報道がその形成に大きな影響を与える。 4. 世論と呼ばれ、個人の主観的な趣味や嗜好がその形成の唯一の根拠となる。
- 問9 2015年に成立した改正公職選挙法に基づき、2016年の参議院議員通常選挙から実施された制度改正について、正しい記述を選択してください。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
1. 若者の声を政治に反映させるため、選挙権を持つ年齢が「満18歳以上」に引き下げられた。 2. 有権者の負担を減らすため、すべての選挙において世帯主のみが代表して投票する制度に変更された。 3. 義務教育を終えた段階で政治参加を促すため、選挙権を持つ年齢が「満16歳以上」に引き下げられた。 4. 地方自治の重要性を高めるため、都道府県知事選挙に限り選挙権が「満18歳以上」に引き下げられた。
- 問10 参議院の比例代表制の選挙において、日本全国をひとつの単位として選挙を行うことの特徴を説明しているものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 必ず住んでいる地域の代表者だけを選ばなければならない 2. 日本全国どこに住んでいても同じ候補者に投票できる 3. 4年ごとに議員全員が入れ替わる 4. 全国をいくつかのブロックに分けて投票する
- 問11 衆議院議員選挙の比例代表制において、各政党の得票数を1、2、3…という整数で順に割り、その結果（商）の大きい順に議席を割り当てる計算方式を何と呼びますか。 (2026年 広島県公立入試 類似)
1. ドント式 2. 最高得票方式 3. 単記移譲式 4. 定数分割方式
- 問12 日本の議院内閣制において、国会で内閣総理大臣を指名し、内閣を組織して実際に政権を担当する政党と、それ以外の政権を担当しない政党の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 政権を担当する政党を「多数党」、担当しない政党を「少数党」と呼ぶ。 2. 政権を担当する政党を「内閣党」、担当しない政党を「議会党」と呼ぶ。 3. 政権を担当する政党を「与党」、担当しない政党を「公党」と呼ぶ。 4. 政権を担当する政党を「与党」、担当しない政党を「野党」と呼ぶ。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 秘密選挙	民主主義における選挙の四大原則の一つです。有権者が外部からの干渉や圧力を受けることなく、自分の意思で自由に投票できるようにするために、投票の秘密を保障する「無記名投票」の仕組みがとられています。これに対し、誰が誰に投票したかを明らかにする方法を公開選挙といいます。
問2	答え 4 一部の有権者の意向のみが政治に反映されやすくなり、議会が行った決定に対する国民全体の信頼性が低下する。	議会制民主主義（間接民主制）は、国民の代表者が議論を行うことで、国民全体の意思を政治に反映させる仕組みです。しかし、近年の衆議院議員総選挙のように投票率が50%台前半まで低下すると、棄権した多くの有権者の意見が反映されず、組織票を持つ特定の団体などの意向が強く反映されるなどの偏りが生じます。その結果、議会で決まったことに対する国民全体の納得感や信頼性が損なわれることが懸念されています。
問3	答え 3 若い世代が早い段階から政治に関心を持ち、社会の担い手として主体的に政治に参加することを促すため	選挙権年齢の引き下げは、少子高齢化の影響で若者の人口が減る中、未来の社会を担う若者の声をより早く政治に反映させるために行われました。10歳代の投票率が46.8パーセントという数字は、当時の20歳代（30パーセント台）よりは高いものの、全世代の平均と比べると低い水準にあります。そのため、主権者教育の充実などを通じて、若者が自らの意思で政治に参加する環境づくりが求められています。
問4	答え 3 「死票」と呼び、多様な意見を反映させるために比例代表制を組み合わせている。	小選挙区制では最も得票の多い1人だけが当選するため、それ以外の候補者に投じられた票はすべて「死票」となります。これによる「国民の意見が切り捨てられる」という問題を補うため、日本の衆議院議員選挙では小選挙区制と比例代表制を組み合わせた「小選挙区比例代表並立制」が採用されています。比例代表制を併用することで、小政党の意見も議席に反映されやすくなります。
問5	答え 3 期日前投票制度	選挙当日に投票へ行けない有権者のために、従来の不在者投票に比べて手続きを簡略化した制度を期日前投票制度といいます。有権者の利便性を向上させるため、駅前や商業施設などへの投票所設置も進められています。
問6	答え 3 高い年齢層ほど、政治的関心が強く投票率も高くなる傾向がある。	現代の日本社会では、年齢層が高いほど政治的関心が強く、有権者意識が高いことが統計的に示されています。60歳代の投票率が約79%に達し、政治への関心が不明確な層が極めて少ないという事実は、高年齢層が自身の生活と政治の結びつきを強く認識していることを表しています。これに対し、若年層は投票率が低く、政治的関心も比較的低い傾向にあり、世代間での投票行動に明確な差が生じています。
問7	答え 2 満18歳以上	若者の意見をより早く政治に反映させることや、世界の多くの国々が18歳までに選挙権を認めているという国際的な基準に合わせることを目的として、それまでの「満20歳以上」から「満18歳以上」へと引き下げが行われました。
問8	答え 3 世論と呼ばれ、テレビや新聞などのマスメディアによる報道がその形成に大きな影響を与える。	社会的な課題に対して多くの人々が共通して抱く意見を世論と呼びます。民主政治において、政治家や行政は世論を無視して政策を決定することは難しいため、世論は政治を動かす重要な力となります。特にマスメディアは情報を広く、速く伝える手段として世論の形成に多大な影響力を及ぼしており、その報道には高い正確さや公平性が求められます。
問9	答え 1 若者の声を政治に反映させるため、選挙権を持つ年齢が「満18歳以上」に引き下げられた。	少子高齢化が進む日本において、未来を担う若い世代の意見をより早く政治に反映させることが必要であるという議論から、公職選挙法が改正されました。これにより、1945年以来「満20歳以上」とされていた選挙権年齢が、世界的な基準にも合わせて「満18歳以上」へと変更されました。2016年の参議院議員通常選挙からこの新しい基準が適用されています。
問10	答え 2 日本全国どこに住んでいても同じ候補者に投票できる	参議院の比例代表制では、全国をひとつの選挙区として扱います。そのため、住んでいる場所に関係なく、全国の候補者の中から自分たちの考えに近い人や政党を選んで投票できることが大きな特徴です。衆議院の比例代表制が全国をいくつかのブロックに分けているのとは異なる点です。
問11	答え 1 ドント式	日本の衆議院や参議院の比例代表選挙で用いられているこの計算方法は、考案したベルギーの法学者の名をとって「ドント式」と呼ばれます。各政党の得票数に応じた比較的公平な議席配分が可能になります。
問12	答え 4 政権を担当する政党を「与党」、担当しない政党を「野党」と呼ぶ。	現代の議院内閣制では、国会で多数の議席を得た政党が中心となって内閣を組織します。このとき、政権を担い、行政を動かす立場にある政党を与党といいます。一方、政権に加わらず、政府の活動を監視・批判する立場にある政党を野党と呼びます。